

令和7年9月1日

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会

日本臨床耳鼻咽喉科医会

会員各位

一般社団法人 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 理事長 大森孝一

学校保健委員会 担当理事 藤岡 治

学校保健委員会 委員長 坂 哲郎

一般社団法人 日本臨床耳鼻咽喉科医会 会長 川寄良明

医療対策担当 副会長 野上兼一郎

学校保健委員会 担当理事 朝比奈紀彦

学校保健委員会 委員長 足立昌彦

通常学校に在籍する難聴児童生徒に対して耳鼻咽喉科学校医が行っている 支援・助言についてのアンケート調査のお願い

残暑の候、会員の皆様におかれましてはご健勝のことと存じ上げます。

近年、補聴器・人工内耳の機能向上やインクルーシブ教育の推進によって、通常学校に在籍している難聴児童生徒は増加しています。それに伴い、耳鼻咽喉科学校医（以下学校医）に対して、学級担任や養護教諭から聴覚障害児童生徒が学校生活で抱える困難についての支援や助言を求められる機会が増えていくことが予想されます。

そこで通常学校に在籍する聴覚障害児童生徒が抱える困難に対し、学校医として現在行っている支援や助言および対応について、または現在行っていない場合でも今後支援や助言および対応するために必要なことについて、通常学校の学校医・健診医として携わっている先生方を対象にアンケート調査を行います。

アンケート調査結果については、日耳鼻・臨床耳鼻科医会学校保健委員会全国代表者会議（令和8年1月25日開催）にて報告させていただきます。

アンケートは、下記のURLまたはQRコードからGoogleフォームへアクセスしていただき、Web上でご回答いただけますようお願いいたします。締め切りは令和7年9月30日（火）で、回答時間は5～15分程度です。なお、ご不明な点がございましたら日耳鼻事務局増田（shomu@jibika.or.jp）までお問合せください。

<https://forms.gle/8pC7yAxZpaGko8Zy6>

